

【資料1】

2025年度町田市保健所運営協議会の開催概要（自殺対策部分抜粋）について

1 日 時：2025年8月5日（火） 19：00～20：30

2 場 所：町田市役所市庁舎 3階 3-2、3-3会議室

3 出席者一覧

区分	所属	氏名	出欠
学識経験者	北里大学医学部	堤 明純	出
	産婦人科医	吉岡 俊輝	欠
	こころのホスピタル町田	宮地 英雄	出
	昭和女子大学食健康科学部	調所 勝弘	出
医療関係団体の代表	一般社団法人 町田市医師会	山下 弘一	出
	公益社団法人 東京都町田市歯科医師会	戸羽 一	出
	一般社団法人 町田市薬剤師会	佐藤 康行	出
	東京都獣医師会町田支部	原田 智	出
	町田市民病院	金崎 章	出
市民団体からの選出	町田市民生・児童委員協議会町田第二地区	渡辺 綱市	出
	町田市町内会・自治会連合会	川畠 一隆	出
関係行政機関の代表	警視庁町田警察署	江口 博行	出（代）
	警視庁南大沢警察署	堀口 栄二	出（代）
	東京消防庁町田消防署	黒崎 清貴	出（代）

※出：出席、出（代）：代理出席、欠：欠席

※敬称略

4 主な議事

- (1) 「まちだ健康づくり推進プラン24-31」の進捗について
- (2) 2024年度事業実績及び2025年度事業計画と進捗状況

5 自殺対策部分の概要について

発言者	内容
D委員	最近、朝から救急車が走っているようだが、救急搬送の中で熱中症が増えているのかどうか、消防署の方に伺いたい。 また、自殺者の増減について、警察署の方に伺いたい。
B委員	明確な数値がまだ出ていないため、肌感覚にはなるが、東京消防庁全体で一日に 50～100 件くらい熱中症患者が出ている。1日の全体搬送数はおよそ 2500 件であるが、この時期

【資料 1】

	は熱中症患者を搬送する割合は増えている。
E 委員	自殺者の具体的な数値を本日は持参していないが、去年よりはわずかに減少していると記憶している。
健康推進課長	補足になるが、警察署統計等を用いて近年の傾向をみると、2022 年 74 名、2023 年度は 65 名、2024 年度は 63 名と、近年は減少傾向にはある。
会長	自殺対策推進委員会でのご意見などあるか。
C 委員	自殺者は確かに微減している。ゲートキーパーなどの周知を行い、自殺の兆候がある方の受け皿になる方を養成して、みんなで防いでいくという取り組みを広めている。 自殺者数は全体として減っているが、若年者は少し増えているので、学校などと連携し、年齢別の取り組みが必要。 また、若年層で市販の薬を使用してのオーバードーズが見受けられるので、注意していく必要がある。